

～ 一年、振り返りの時 ～

今年は暑さ寒さが、本当にはっきりした年でした。そのせいもあってか、インフルエンザが、例年になく早さで流行しているようです。これから大事な時を迎える皆さんです。くれぐれも規則正しい生活を守り、体に気をつけましょう。

さて、みなさんにとって、今年はどうな年だったでしょう。部活動の実績はいうまでもなく、学習でも行事でも、本当にめざましい実績を上げ、旭中学校の三年生として恥ずかしくない学年として、ここまで来たのではないかと思います。そしていよいよ、ラストスパートの時が近づきました。進路面談を通して、みなさんのほとんどが、自分なりの進路希望や目標を定めることができたと思います。そして、それなりの見通しもできてきたようです。これは、みなさんが3年間、学校の日常生活や部活動、学習などで、地道によく努力してきた成果にほかなりません。しかし油断は禁物。以下の点を確認してください。

1. 入試はこれから始まるのです。今、気持ちを引き締めよう。

…私立の推薦・尊願・併願を含め、試験と手続きを経て正式に確定するまでは決定ではありません。推薦に値しない状況（遅刻、授業・掃除・係活動等への取り組み、日頃の行動などで）があれば、すべてが水の泡です。また、周囲の人への配慮や協力も必要です。

そしてもちろん、公立を受ける人はこれからの勝負です。着実な準備を。

2. 受験準備は責任を持って着実に。手続きのミス・遅れは命取りです。

…繰り返し言いますが、102人の進路は102通り。そして学校とみなさん両方での手続き準備が必要です。先生方も大変神経をすり減らして準備にあたっています。くれぐれも協力してください。休み中に、受験予定校に、通学の手段も含めて下見に行っておこう。私立高校の、願書などは確実に自分で手に入れ、下書きを鉛筆でしておこう。写真の準備も忘れずに。

「活動の記録」記載事項確認書は、必ず冬休み明けまでに提出してください。自己PR書の下書きが完成していない人・直しがある人も、休み明けまでには提出してください。

3. 中学生活が高校生活につながっていくのです。受験だけが勉強ではない。

…推薦受験や公立の受験先が決まっただけで、ほっとしてしまっている人はいませんか？受験科目以外の勉強や活動に、身が入らなくなっていないですか？中学生生活をきちんと全うできない人がもっと厳しい高校の生活について行けるでしょうか？中学の勉強をマスターしていく気持ちのない人が、高校の勉強をやっているでしょうか？1月からの皆さんに期待します。

皆さんが今までやってきたことに、自信を持って下さい。先生方も、無理な進路を勧めたりはしていないはずです。いたずらに不安を持つ必要はありません。今しかできないことに全力を挙げ、自分の力を100%出し切っていくこと、それが今、みなさんに求められていることです。プレッシャーを味方にして、たがいに助け合い励まし合って、悔い無く希望の新年を迎えましょう。良い卒業式を迎えるために。